

SHOP LIST

- ① LICHOU
- ② よってみんな菜 江田島
- ③ 食処しんべい
- ④ Leciel
- ⑤ かぞく家
- ⑥ AReey
- ⑦ 整体屋さんTORCH*1
- ⑧ バスケットボールクラブCISE*2
- ⑨ チームおいでよ江田島*3
- ⑩ 株式会社太陽*4
- ⑪ 瀬戸内いとなみ舎

- ⑫ 風
- ⑬ おてんと工房
- ⑭ どろんこ園
- ⑮ Edwards Roastery Cafe
- ⑯ ウィングス
- ⑰ Café Lisboa
- ⑱ もみの木
- ⑲ 江田島オリーブファクトリー
- ⑳ 江田島市役所

*1 ちづちゃんのグルテンフリーお菓子屋さんの詳細はInstagramへ
 *2 CISEの活動場所は2か所あります。P23をご確認ください
 *3 MAP上の場所は今田知佐子さんに会える「フワド」です
 *4 おひさま1号館・2号館の場所についてはホームページまたはP27をご確認ください

2年間毎月取材してみた
 あとがき。

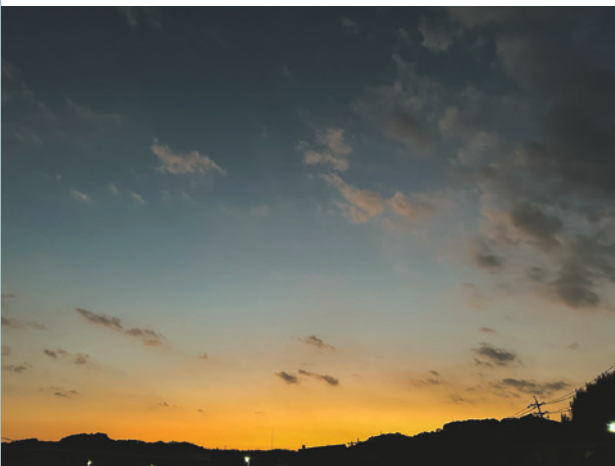


コロナ禍ではじまった
 ETAJIMA GoON

2020年4月に協力隊として江田島市にきましたが、まさかの新型コロナウイルス大流行により友だちもできない、知り合いもない、外出できない、島のことなんにも知らない状態での活動。人との交流が恋しい2020年を経て思いついたのがこの企画でした。

そもそも江田島市は瀬戸内で4番目に大きい島、人づてに聞く「あの面白いよ」とか「こんな人おるの知ってる?」とか、私だけじゃなく、みんな知らないんじゃないかと。そこで、島の最強宣伝ツール「広報誌」と連動して、島で暮らす人が言う面白い人、素敵な人を紹介しようじゃないか!そう思ったんです。当初は私も知らない人だらけ、この企画を通して繋がりを持てたらなあとも思っていたので(笑)、ゴーオンを通して出会ったたくさんの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。(中々会えない人もいるので…みなさまお元気ですか?)

江田島町、能美町、沖美町、大柿町。それぞれの魅力溢れる町で出会った人たち。2年という期間だけじゃ、まだまだ紹介しきれない、出会いきれない人たちがばかりなので、どこかでまたゴーオンができればいいなあと思っています。



市役所から帰る時、玄関を出て一番最初に見る景色。天気の良い日は必ずと言っていいほど撮影していたので、同じような写真が3年間で何枚も溜まりました(笑)。江田島は、時々本当に見入ってしまう程の感動する夕景を見ることができるのも、好きなポイントのひとつ。

「ゴーオンの…」
 その言葉だけで話が通じる感じが嬉しかった

企画がスタートした当初は、意外と大変。リレー形式なので、次から次へと紹介してもらおうのですが…「出たくない」「あまり喋りたくない」なんて断られることも多く、もちろん、個人の意見なので尊重もしますし、強制的に出演してもらおう企画では決して無いので、取材リミットギリギリに掲載OKの返事をもらうなんてこともありました。それでも毎月取材を続けていると、ありがたいことに市民のみなさまから声を掛けていただけることも。「広報のゴーオンをやっている人だよ」と取材を受けてくれた方が紹介してくれたり、初めてお会いする方に「エタジマゴーオンの…」と言うと、いつも見てるよと返事が返ってきたり。中には、自ら出たいと言ってくださる方もいらっしゃいました。その反応や言葉が嬉しくて、続けられていた部分もありますね。

今回、この冊子を作るにあたって、色々な場所で撮影をさせてもらったんですが、改めてこの島は大きいなと感じました。こちらに来る前は車の納品が間に合わないとか車屋さんに言われ「じゃあ自転車です生活しますよ」と返事をしたのですが、今度は市役所の方に『車がなくていいと思います』と言われ慌てて車を用意したんです(笑)。おかげで協力隊の活動も、プライベートもスムーズに移動ができました(笑)。

私が取材・撮影・編集をしていた「ETAJIMA GoON」は一旦終わりますますが、私もつながらせていただいたこのご縁を大切に、これからも頑張っていきたいと思いますので、形が変わったとしても引き続きゴーオンのことをよろしくお願いいたします!



ゴーオンをつくらった人
 地域おこし協力隊
 プロモーション推進員
 牛尾 奈緒子



取材の傍りに、私もスナック撮ってもらったことも。江田島中をあちこち行って、楽しかったし忙しかったし、しんどかったし…(笑)。色々あったのも思い出。



海遊びもたくさんしました。